

Kure College		Year	2020		Course Title	Contemporary Japanese Language II	
Course Information							
Course Code	0003			Course Category	General / 選択必修		
Class Format	Lecture			Credits	School Credit: 1		
Department	Electrical Engineering and Information Science			Student Grade	1st		
Term	Second Semester			Classes per Week	2		
Textbook and/or Teaching Materials	『国語総合 現代文編』（東京書籍）『プレミアムカラー 国語便覧』（数研出版）『新版 チャレンジ常用漢字』（第一学習社）						
Instructor	Tonomura Akira						
Course Objectives							
1. 日本語で書かれた文章を的確に読解すること。 2. さまざまな文章を読解することで思索する力、豊かな感性を涵養すること。 3. 作品が書かれた時代（文学史）や作家に関する知識を身につけること。							
Rubric							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	日本語で書かれた文章を的確に読解できる		日本語で書かれた文章を読解できる		日本語で書かれた文章を読解できない		
評価項目2	さまざまな文章を読解することで思索する力、豊かな感性を養うことが的確にできる		さまざまな文章を読解することで思索する力、豊かな感性を養うことができる		さまざまな文章を読解することで思索する力、豊かな感性を養うことができない		
評価項目3	作品が書かれた時代や作家に関する知識を身につけることが的確にできる		作品が書かれた時代や作家に関する知識を身につけることができる		作品が書かれた時代や作家に関する知識を身につけることができない		
Assigned Department Objectives							
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)							
Teaching Method							
Outline	日本語で書かれた文章を的確に理解する能力を養うため、小説、評論などの文章を読解する。また、自分の考えをまとめ表現できる思索力と言語能力を身につける。						
Style	講義を基本とする。週に一度を目安に漢字テストを実施する。適宜、課題提出も課す。						
Notice	授業態度は常に真摯にとり組む姿勢が基本です。積極的に学び、文章を読むことの楽しさ、奥深さに向き合ってください。不真面目な態度は相応に減点の対象とします。漢字テストは楷書で丁寧に記すよう、くれぐれも留意しておくこと。 。（新型コロナウイルスの影響により、授業内容を一部変更する可能性があります。）						
Course Plan							
			Theme		Goals		
2nd Semester r	3rd Quarter	1st	詩「I was born」（吉野弘）「サーカス」（中原中也）		1, 詩「I was born」ほかを読解・鑑賞する。詩情のありかを的確に捉える。表現に込められた感性を様々な角度から読みとる。作者や背景に対する知識を学び、人生の意味について考える。		
		2nd	詩「I was born」（吉野弘）「サーカス」（中原中也）				
		3rd	詩「I was born」（吉野弘）「サーカス」（中原中也）				
		4th	評論「時間と自由の関係について」（内山節）		2, 評論「時間と自由の関係について」を読解する。時間、そして自由、ひいては人間につき考察する論理展開を的確に捉える。筆者の主張を様々な角度から批評、考察する。		
		5th	評論「時間と自由の関係について」（内山節）				
		6th	評論「時間と自由の関係について」（内山節）				
		7th	中間試験		90点満点（10点は読書感想文分とする）		
		8th	答案返却・解説 小説「旅する本」（角田光代）		3, 小説「旅する本」を読み、鑑賞する。「その本」と様々な状況で関わってゆく主人公（語り手）の心理の変遷を追いながら、構成や表現方法を理解し、人生と「もの」をめぐり作品の主題を考察する。		
	4th Quarter	9th	小説「旅する本」（角田光代）				
		10th	小説「旅する本」（角田光代）				
		11th	小説「旅する本」（角田光代）				
		12th	小説「旅する本」（角田光代）				
		13th	近現代文学史		4, 明治以降の主要な文学者、文芸思潮、さらには代表的小説・詩集、評論などの知識を学ぶことで、読書への意欲と教養力を身につける。		
		14th	近現代文学史				
		15th	期末試験				
		16th	答案返却・解説 諸課題				
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0

分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0
---------	---	---	---	---	---	---	---